

平成 28 年 第 5 回 定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 平成 28 年 5 月 30 日 (月) 14 時 00 分～
- 2 招集場所 役場別館 2 階会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、舩委員長、山之内智委員、齊藤委員、山之内英委員
- 4 事務局出席者 水本次長、山田参事、濱村指導主事、江田次長補佐、林枝係長
西主査
- 5 会議録署名委員の指名 山之内英樹委員
- 6 前回の会議録の承認 平成 28 年 第 4 回定例教育委員会 (4/25)
- 7 教育長報告
- 8 案 件
議案第 27 号 佐々町社会教育要覧について
- 9 報告事項
 - (1) 県市町教育委員会連絡協議会合同研修会分科会について
 - (2) 名義後援について
 - (3) 準要保護の 5 月認定について
 - (4) 行事関係報告について
 - (5) その他
 - ・オアシスルーム活動状況報告
- 10 その他
 - (1) 次回開催日程 平成 28 年 6 月 27 日 (月) 14 時 00 分～
 - (2) 場 所 佐々町役場別館 2 階会議室
 - (3) そ の 他

<審議の経過（要約）>

| | |
|-----|---|
| 教育長 | ただ今から、平成 28 年第 5 回定例教育委員会を開催します。 |
| | 5 会議録署名委員の指名 |
| 教育長 | 本日の会議録署名委員を指名します。山之内英樹委員にお願いします。 |
| | 6 前回の会議録の承認 |
| 教育長 | 前回の「平成 28 年第 4 回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 | (資料により説明) |
| 教育長 | 今説明がありましたが、質問等、お尋ね等ございますでしょうか。 (「なし」 の声あり。) |
| 教育長 | ないようでしたら承認することといたします。 |
| | 7 教育長報告事項 |
| 教育長 | 次に、教育長報告に入ります。 (1)教育長の主な行動 4月25日月曜日、定例教育委員会、町体協理事会。 4月27日水曜日、中学校文化連盟県本部から来庁され、平成30年度に全国中学校文化連盟の開会を佐世保市で開催にすることに対する協力依頼でした。 5月5日木曜日、宮地嶽神社大祭。 5月6日金曜日、三校研総会。 5月7日土曜日、交通安全母の会総会のなかで、江迎警察署交通安全課から、江迎署管内の交通事故が非常に増加しているが、佐々町においては減少しており、特に子どもの事故は本年度ゼロとの報告があり、朝の立哨指導などの地道な活動の成果ではないかと喜んだところです。 5月8日日曜日、図書館こどもまつり。 5月9日月曜日、事務の共同実施、町内校長会。 5月11日水曜日～13日金曜日、全国町村教育長会総会及び研修会が開催され、文科省の施策について説明を聞きました。それから、全国の市町村の課題として事例発表があり、学校の統廃合、少子化、コミュニティスクールについて発表がありました。 5月14日土曜日、交通安全協会総会。 5月15日日曜日、中学校体育大会、22日日曜日、小学校体育大会がありま |

教育長

したが、速い遅いではなく、みんな一所懸命走っていました。

5月16日月曜日、中央保育所移管法人選定委員会。

5月17日火曜日、産業建設文教委員会、郡体協と町体協の理事会。

5月19日木曜日、県市町教育委員会合同研修会事前打ち合わせということで、委員さん方に分科会の内容についての御説明、協議をしたところです。

5月20日金曜日、県教育委員会移動教育委員会ということで、口石小学校に訪問がありました。地域人材の活用と学力向上の2つについて、貞松校長を中心に、県教育委員さん方に御説明をしたところでした。昨年3月「教育長と語る会」で県教育委員会の訪問を受けましたが、池松県教育長がもう一度、教育委員さん方にも口石小の実態を見せたいということで再び来町されました。非常に光栄なことだと思っております。

5月22日日曜日、老人会総会。

5月23日月曜日、町村教育長協議会ということで、町村教育長が集まって、前年度の決算、本年度の予算、活動計画など、英語教育、コミュニティスクールなどの課題について話し合いをしました。

5月24日火曜日、県市町教育委員会合同研修会ということで、大村市のほうで開催され、各委員さんに出席していただきました。

5月25日水曜日、全員協議会、地域防災会議、スポーツ推進委員会議。

5月26日木曜日、あひる学級開講式。乳児を持ったお母様方の会でしたが、本年度、20名ほどで開講しました。県北教育長会、これは佐世保市の教育センターでありました。今年度の人事並びに義務教育課の事業についての説明がありました。ナイターソフトの開会式ということで、今年も11チームが参加ということで開会されました。

5月27日金曜日、町内会公民館連絡協議会ということで、先進地視察について話し合いを持ったところです。夜は、佐々っ子応援団推進委員会ということで、関連する団体の方にお集りいただきました。子供たちを見守るといことと、学校に協力していこうという趣旨を徹底させたいということで、協力していただける方を増やしていこうという話をしたところです。

5月30日月曜日、定例教育委員会。

(2)町内校長会指導事項等

○危機管理・地震対応について

休日に管理職を中心に施設の確認をしていただいたことに対するお礼と、今後どういふ事態が起こるかわからないということで、地震に対する指導をという話をしたところでした。

○県・市町教育委員会合同会議について

地域と共にある学校づくりの推進に向けてということで、拙委員と一緒に出ました。学習の取り組みの事例や、障害者差別解消法について話がございました。

教育長

○県・市町教育委員会スクラムミーティング

前半は学力向上について、今年重点目標として県教委で取り組んでいきたい、市町村もしっかりやってくれというようなお話でした。後半ははじめ対応についてということで、新上五島町の事例についての御報告がありました。

○気になっていること

週休日の振り替えの取り扱いということで、4月1日に通知が県教委からあり、今まで振り替えについて8週間後の日までとなっていたわけですが、これを16週間後の日までの期間とするという通知です。

食物アレルギー事故について、4月9日の新聞に載っていたことを事案に指導を行ったところです。

昨年度は誤配はゼロということでしたが、その他の事故が5件ありました。一昨年は誤配が結構出ておりました。町内でも誤配をなくすためにということで校長会でも検討をして、本人の了承を得て入れ物の色を変えておくなどの対応をしているところです。誤配率としてはかなり下がるだろうということで、その効果があったかと思っているところです。

教員勤務実態調査ということで、文科省が教職員数を増やそうということで教員の勤務実態調査を定期的にやろうという動きがあるという話をしました。おそらく抽出調査になるだろうと思います。もしそういうことになったら対応をということで話をしたところです。御存じのように、日本の教員は超過勤務が非常に多いという指摘がなされているところです。

教科書採択についてということで、教科書謝礼について、公正取引委員会がそれは独禁法違反のおそれがあるということで動き始めた、というようなニュースが入ってきましたので、5月9日の時点では、教科書採択にかかわって公正・公平については十分注意するように、話をしたところです。

その後、5月20日の新聞で、19日に42人の現職教員を処分したということが新聞発表になっておりました。訓告が14人、厳重注意が28人。受け取った謝金については全額返金ということで処分がなされたようです。

子どもの柔軟性について、本県の子供たちの新体力テストの結果を見てみると、やっぱり柔軟性に課題があるという気がします。一つは、けがが多いのも、このあたりにあるのではないかとということで、子供たちの柔軟運動等について、十分、体育の時間等配慮するようにということで話をしたところです。

全国学力・学習状況調査結果の公表についてということで、長崎県内全21市町の中で16市町が、何らかの形で正答率や全国平均との比較を公表するということが回答しているようです。

このうち大村市は、学校別の成績公表も検討中というようなことが載っておりました。

佐々町の場合は、もう2年前から小・中別で公表する。ということで話をしております。

教育長

体罰について、体罰の教職員6人増ということで、県教委からも話があり、中には、つねって、あざが残ったという事案。鼓膜を破ったという事案。いろんな事案があったということです。

体罰を受けた児童生徒が大幅に増えたのは、集団体罰があったということで、児童15人を70分間立たせたり、16人の頭をげんこつで叩いたというような事案があったため、大幅に増えたということでした。

体罰については、決して無いようにという指導を繰り返すよう、話をしたところでした。

中1プロブレムについて、幼稚園は経験カリキュラム、小学校は教科カリキュラムということで、幼稚園は遊びを通じて学ぶ、遊びの中から集団性、道徳性の芽生えをとという教育です。それに対して小学校は、教科の目標、内容について授業が進められるということで大きな違いがあります。幼・小の連携についての推進をお願いしたところです。

○三校研の推進

もう7年目になりますが、佐々中、口石小、佐々小学校の全職員で三校研という組織をつくり、佐々町の教育の充実について研修を行っております。最初は小・中の段差を滑らかにする取り組みということでやってきたわけですが、それについては中学校の体験入学等を通じて、大分、初期の段階でのギャップについては解消したようです。

例年、体育大会前後、5月ぐらいから不登校傾向が増えてきたわけですが、今はそれはなくなり、夏休み明けが今度は問題になってきております。

現在は滑らかにする取り組みと同時に、校内研修交流班、家庭学習推進班、生活習慣定着班、児童生徒指導班という4つの班に全職員が分かれて所属して、例えば校内研修推進班は公開授業をしております。

必ず各学校が1回交流授業をして、それをほかの2校が見に来て、その後に授業についての研究を行っています。乗り入れ授業とか、指導技術研修会というようなアイデアもあったようです。

それから、家庭学習推進班では、中学校テスト期間中に家庭学習強化週間を設けたり、家庭学習の時間を調査したりということをやっております。

また、生活習慣定着班では、基本的な生活習慣、これは新佐々っ子ゆめプランの啓発、検証が主になってくると思います。

さらに、児童生徒指導班は、佐々っ子3カ条、特別支援教育に関連した検証ということになってくると思います。

今年1年間、佐々町独自の研究推進体制ということで、かなりの成果を上げてきた取り組みですので、教育委員会としても協力、応援していきたいと思っております。

○地域人材の活用

口石小学校の地域人材の活用ということで、ビデオをお見せし佐々小、佐々中も

| | |
|-----|---|
| 教育長 | <p>こういった地域人材の活用がなされているということの例としてお示したところ です。</p> <p>(3) 関係事業の進捗状況 ほぼ順調ですが、夏休みに学校関係の工事関係は入らなければいけないので、 6月が一つの山場という話をしたところでした。</p> <p>(4) 保育所の民営化・幼保連携型認定こども園 選定委員会を4回実施し、民間の方、大学教授、栄養士の方等、10名程度が 選定委員として、5月16日に応募業者4者によるプレゼンテーションを見、1 7日にその4法人の施設の視察に回っておられます。そして、2・3日に選定委員 会、移管先法人決定ということで出されました。 公正・公平に審査がなされた結果、蓮華園、青い実幼稚園を運営しているところ に決定したそうです。 教育委員会としては、7月・12月に保護者説明会、そして来年度の4月か5月 に、認定こども園についての幼稚園関係の説明等が要るのではないかと考えている ところではあります。</p> <p>(5) 熊本地震への対応 先の定例教育委員会でもお示したところですが、口石小学校の1名は、受け入 れ中ということで、戻るかどうかというのはまだはっきりしないところがありま す。 お示したかったのは、避難訓練の実績ということで、中学校2回、小学校3～ 4回の避難訓練が行われております。幼稚園については、夏休みを除く月に1回の ペースで避難訓練が行われているという状況です。 今まではほとんどが火災、火事に対する防火予防週間等の時期に行われていまし たが、最近では地震、東日本大震災から地震に対する避難訓練も行われているとい うことを御理解いただければと思って、お示したところではあります。</p> |
| 教育長 | <p>以上報告とさせていただきます。</p> <p>何か御質問等ございませんでしょうか。</p> <p>(「なし」 の声あり。)</p> |
| 教育長 | <p>教育長報告を終わります。 次に、案件の審議に入ります。</p> |
| 事務局 | <p>8 議事 議案第27号 平成28年度佐々町社会教育要覧について</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>(議案により説明)</p> <p>佐々町教育委員会行政機構、社会教育関係事業計画、社会体育関係事業計画、明生大学、さざんか教室、あひるの学級、ながさき学び講座、佐々っ子土曜学習プログラム推進事業、公民館行事予定、図書館行事予定の説明。</p> |
| 教育長 | <p>事務局から説明がありましたが、いかがでしょうか。</p> <p>議案第27号について承認よろしいでしょうか。</p> |
| 教育長 | <p>(「異議なし」 の声あり。)</p> <p>それでは原案のとおり承認することとします。</p> <p>次に報告事項へ移ります。</p> |
| 事務局 | <p>9 報告</p> <p>(1) 県市町教育委員会連絡協議会合同研修会分科会について (資料1にて報告)</p> <p>第1分科会 保護者との信頼関係が崩れ、児童生徒の指導がうまくいかない場合の対応について各市町の対応事例を基に協議を行いました。</p> <p>第2分科会 障害者差別解消法の施行と学校における取り組みについて、要領の策定状況を確認し、学校教育等における認知症の人を含む高齢者への理解の取り組みについて、各市町の取り組み事例を参考に協議を行いました。</p> <p>第3分科会 乳幼児期の家庭教育のための保護者の啓発について、福祉部局との連携を図りながら推進していくという協議を行いました。</p> <p>第4分科会 コミュニティスクールについて、導入に向けた課題などの協議を行いました。</p> <p>第5分科会 児童生徒数の減少に伴う課題への対応と、夏季休業中の学校閉庁日に関する共通理解について協議を行いました。</p> <p>(2) 名義後援について 5件分について報告。</p> <p>(3) 準要保護の5月認定について 5(8名)件分について報告。</p> |

事務局

(4) 行事関係報告について

5月及び6月の教育委員会の主なスケジュールについての報告。

(5) その他

○オアシスルーム活動状況報告。

○平成28年度佐々町学力調査結果について、別紙資料にて説明。

○県教委の施策等について、別紙資料にて説明。

110. その他

教育長

次回の定例委員会は、6月27日(月)15時00分から別館会議室の予定です。以上をもちまして、第5回定例教育委員会を閉会します。

(16時12分閉会)

上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。

平成28年5月30日

教育長 黒川 雅孝

委員 山内 英好